

# 一般国道41号

いしうら  
石浦バイパス

(道路事業)

## 説明資料

平成27年9月25日

中部地方整備局  
高山国道事務所

# 目 次

<b>1. 一般国道41号石浦<sup>いしうら</sup>バイパスの事業概要</b>	
(1) 事業目的 .....	P 1
(2) 計画概要 .....	P 2
<b>2. 評価の視点</b>	
(1) 事業の必要性等に関する視点 .....	P 3
① 冬期交通の安全性・信頼性の向上 .....	P 3
② 交通事故の削減 .....	P 3
③ 救急医療活動の支援 .....	P 3
④ ストック効果事例 .....	P 4
<b>3. 事業の進捗及び見込みの視点</b> .....	P 5
<b>4. 県・政令市への意見聴取結果</b> .....	P 5
<b>5. 対応方針(原案)</b> .....	P 5

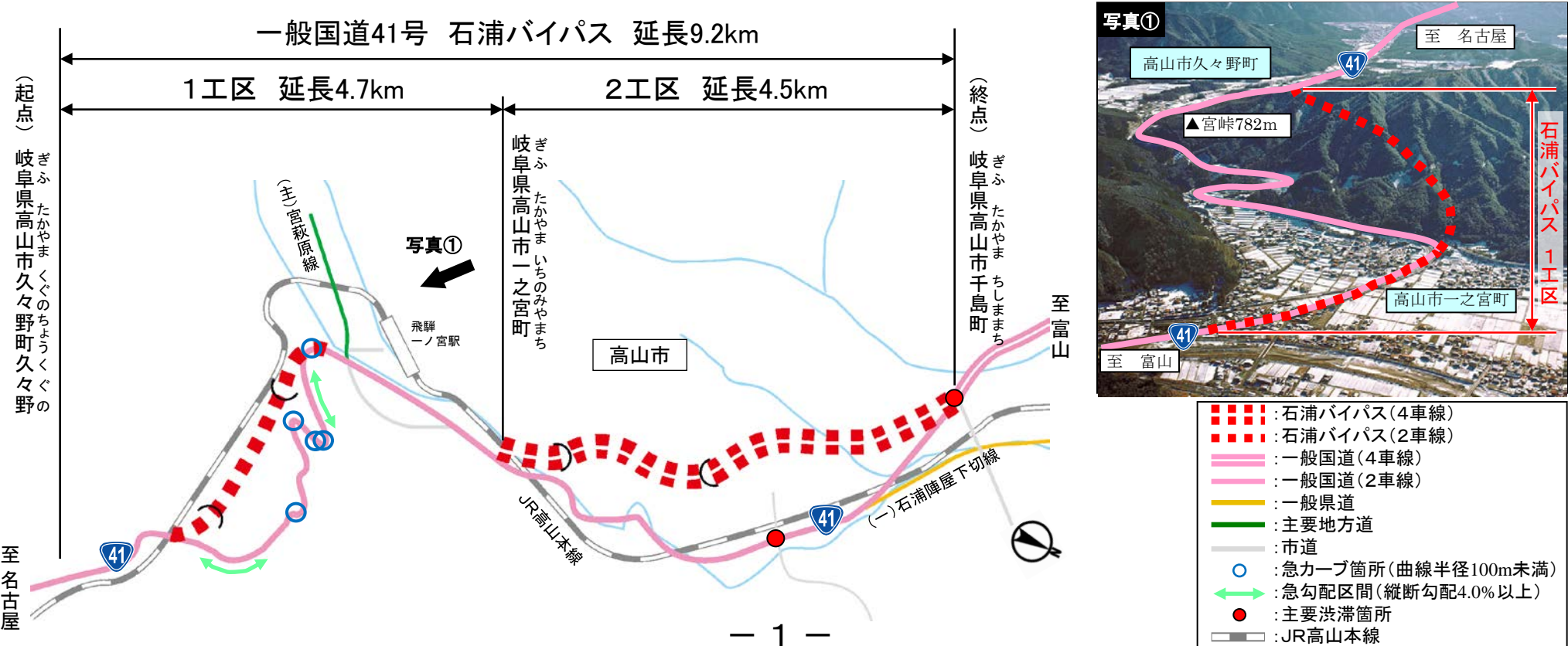
# 1. 一般国道41号石浦バイパスの事業概要

## (1) 事業目的

一般国道41号石浦バイパスは、岐阜県高山市久々野町久々野から岐阜県高山市千島町に至る延長9.2kmのバイパスであり、冬期交通の安全性・信頼性の向上、交通事故の削減、救急医療活動の支援を主な目的として計画された道路です。

並行する現道41号には、急カーブ箇所(5箇所)や急勾配区間の存在などの課題があり、本事業は、課題解決のために別線バイパスを整備することで、急カーブや急勾配区間を回避し、冬期を含め年間を通した安全性の向上等の効果を見込んでいます。

## 石 浦 バ イ パ ス の 全 体 位 置 図

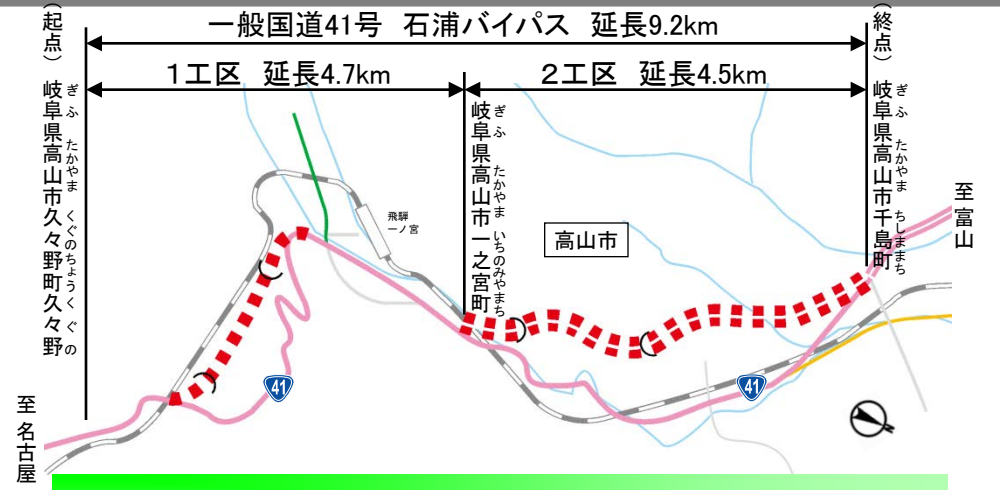


# 1. 一般国道41号石浦バイパスの事業概要

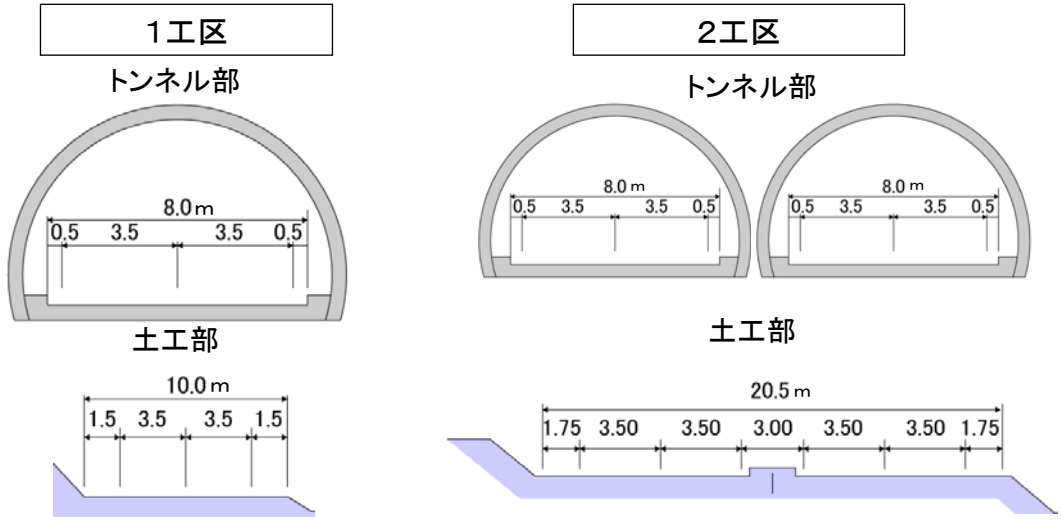
## (2) 計画概要

■石浦バイパスは、延長9.2kmのうち、1工区(高山市久々野町久々野～高山市一之宮町 延長4.7km)は平成15年度に、2工区(高山市一之宮町～高山市千島町 延長4.5km)は平成12年度に事業化しています。

事業名	一般国道41号 石浦バイパス
道路規格	1工区：第3種第2級 2工区：第3種第1級
設計速度	1工区：60km/h 2工区：80km/h
車線数	1工区：2車線 2工区：4車線
都市計画決定	2工区：平成12年
事業化	1工区：平成15年度 2工区：平成12年度
用地着手年度	平成16年度
工事着手年度	平成27年度
延長	9.2km
前回の再評価	平成24年度 (指摘事項なし：継続)
全体事業費	425億円
B/C	1.3(H24再評価時)



### 標準断面図

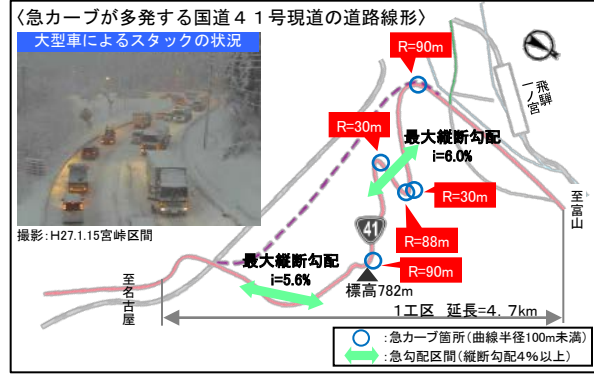


# 2. 評価の視点【事業の必要性等に関する視点】

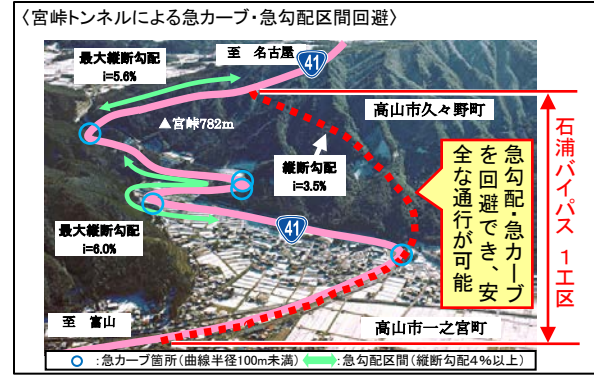
## ①冬期交通の安全性・信頼性の向上

- 1) 事業を巡る社会情勢等の変化
  - 国道41号現道は、道路線形が厳しいため積雪時には大型車がスタックする危険性が高い。
- 2) 事業の投資効果
  - 石浦バイパスの整備により、厳しい道路線形を回避し、気象条件に左右されにくい信頼性の高い道路を確保。

## 1) 事業を巡る社会情勢等の変化



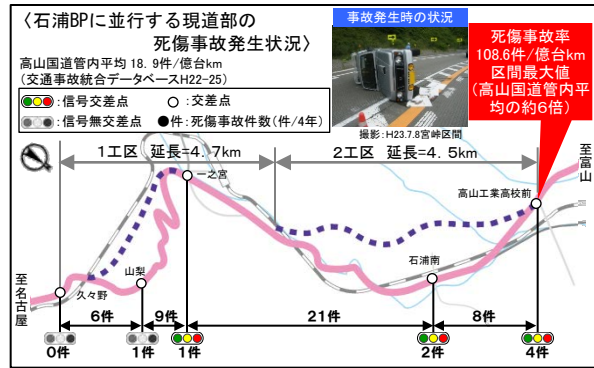
## 2) 事業の投資効果



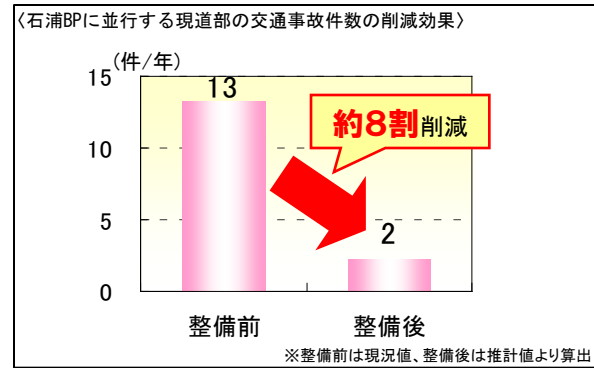
## ②交通事故の削減

- 1) 事業を巡る社会情勢等の変化
  - 1工区は、急勾配・急カーブが連続しており、特にヘアピンカーブを中心に事故が多発。
  - 2工区は、死傷事故率が高山国道管内平均の約6倍の区間が存在。
- 2) 事業の投資効果
  - 石浦バイパスの整備により、厳しい道路線形区間等を回避することで、現道部の事故件数が軽減の見込み。

## 1) 事業を巡る社会情勢等の変化



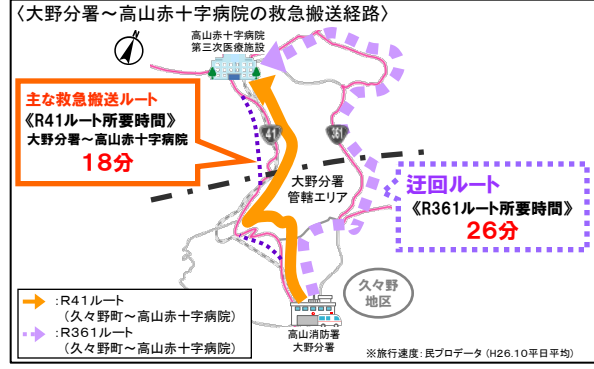
## 2) 事業の投資効果



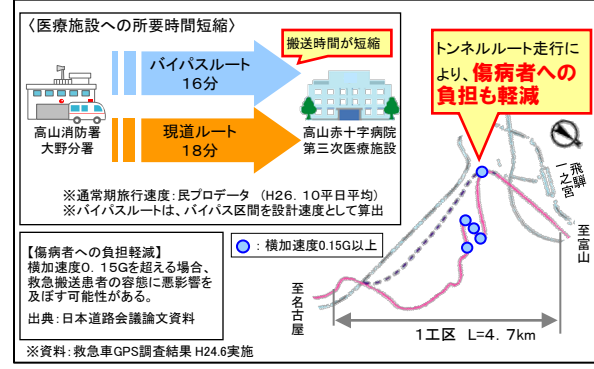
## ③救急医療活動の支援

- 1) 事業を巡る社会情勢等の変化
  - 高山市内の救急搬送のうち、大野分署～高山赤十字病院への搬送においては、国道41号を利用。国道41号が通行不能となった場合、迂回により約8分の遅れが発生。
- 2) 事業の投資効果
  - 石浦バイパスの整備により、搬送時間が短縮し、救命活動を支援。また、走行性が安定し傷病者の負担が軽減。

## 1) 事業を巡る社会情勢等の変化



## 2) 事業の投資効果

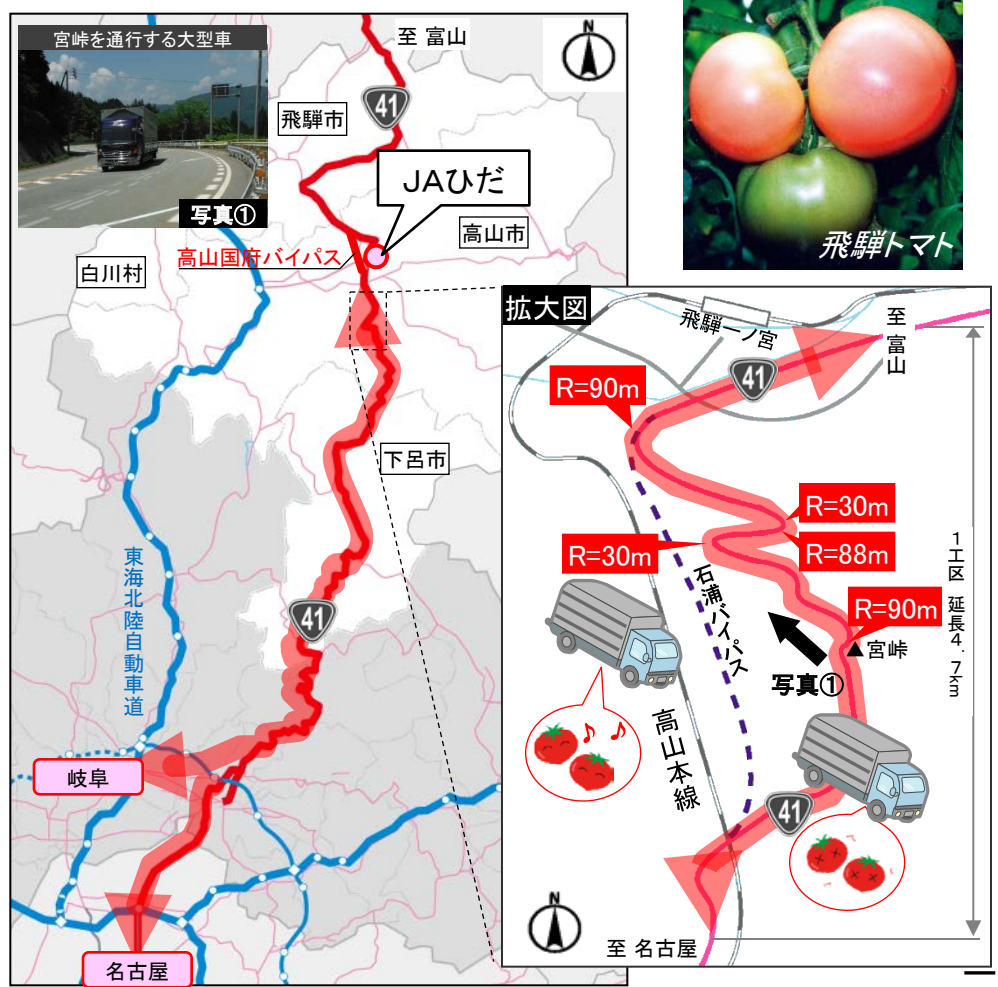


# 2. 評価の視点【事業の必要性等に関する視点】

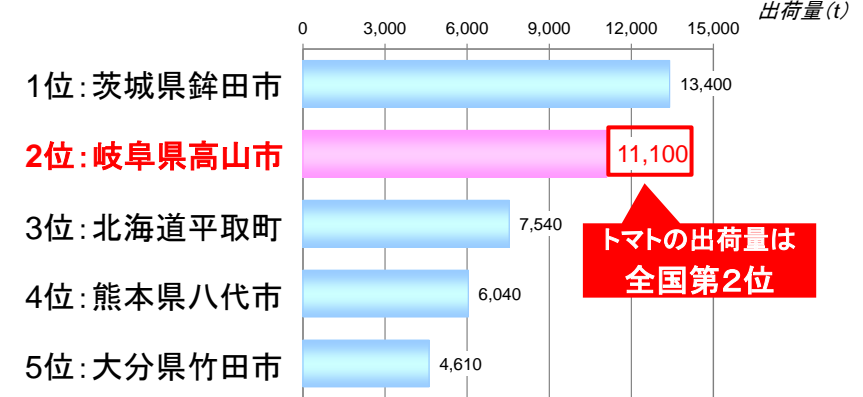
## ④ストック効果事例(農業の支援)

- 高山市は、高冷地の特性を活かした飛驒トマトの出荷が盛んです。(トマトの全国市町村別出荷量第2位)
- 出荷の3割は、国道41号を利用し名古屋や岐阜方面へ搬送していますが、道路の線形不良により荷傷みが発生し、品質低下が問題となっています。
- 石浦バイパスの整備により、高品質を維持してトマトを搬送することで商品価値を高め、地域産業の活性化を支援します。

### ■ トマトの輸送ルート

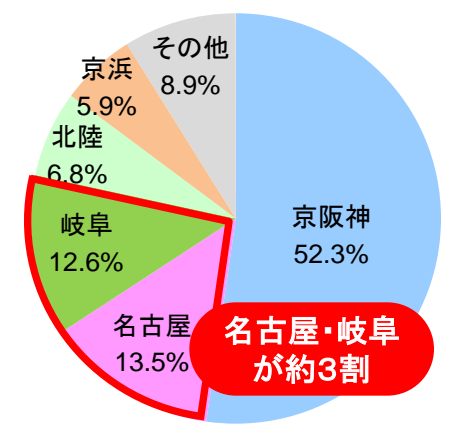


### ■ トマトの出荷量全国市町村別ランキング

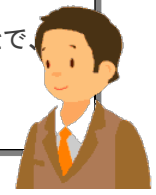


資料:平成25年野菜生産出荷統計(農林水産省) トマト(夏秋)

### ■ 飛驒トマトの方面別出荷割合(高山市)



- ・名古屋や岐阜方面への出荷は、主に国道41号を利用します。
- ・トマトは痛みに弱いため、急カーブが連続する道路を通行することで傷がつきやすい野菜です。
- ・高山国府バイパス開通により、急カーブ区間を通行することが減りました。これにより、荷傷みが減りました。
- ・今後、石浦バイパスが開通することで、より荷傷みが少ないトマトを出荷できるようになります。



(JAひだ職員)

資料:JAひだ資料

### 3. 事業の進捗及び見込みの視点

#### 1) 事業の進捗状況

- 事業進捗率は**11%**、用地取得率は60%に至っています。(平成26年度末)  
(参考) 前回再評価時 : 事業進捗率は**9%**、用地取得率は44%(平成23年度末)

#### 2) 事業の進捗の見込みの視点

- 平成27年度より、たかやま くぐの ちょうくぐ の たかやま ちしままち 高山市久々野町久々野～高山市千島町間(延長9.2km)のトンネル工事に着手し、早期完成に向けて用地買収及び工事を推進していきます。

### 4. 県・政令市への意見聴取結果

#### ■ 岐阜県の意見

他事業も含めた県内全体の優先度を考慮して、計画的に事業を実施するようお願いします。  
また、事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底した縮減をお願いします。

### 5. 対応方針(原案)

- 一般国道41号石浦バイパスの事業を継続する。